

デジタル技術を活用した現場業務の改革施策を立案し
全現場への展開から定着化までをトータルに支援

建設DX 業務変革コンサルティング

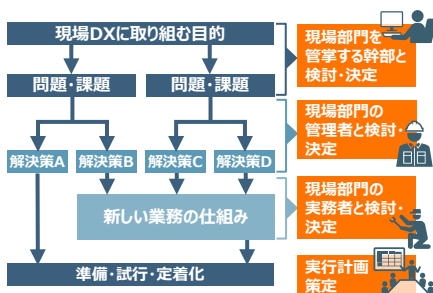
建設業界では、付加価値労働生産性がかなり低いうえ、国内需要の縮小や熟練技能者の不足、2024年4月の改正労働基準法の時間外労働の上限規制適用といった環境変化にさらされています。これに対応するためには、デジタル技術の活用による生産性の向上、働き方改革の推進が必須です。各企業もDXに取り組んでいるものの、現場それぞれの散発的なツール導入にとどまり、本来の目的である生産性の向上を実現できていないケースが多いようです。

日立コンサルティングでは、これまでの豊富な実績から得た業務・IT改革と建設業務改革のノウハウを活用し、全現場業務のデジタル化推進を支援。施工管理から施工・試験・運用まで、全現場を対象として業務プロセスを見直し、現場を巻き込みながら円滑かつスピーディに展開・定着化することで、着実なデジタル化を通して全社的なDX推進に貢献します。



独自ノウハウの活用で、効果的・効率的にデジタル化を推進

建設業界での業務改革実績と、他業界での業務・IT改革ノウハウを活用し、効果的な解決策を効率的に導出。改革の目的や解決すべき課題、期待効果などについて、経営層と現場で十分に検討を重ね、段階的で実現性の高い実行計画を立案します。



先進事例のノウハウを凝縮したユースケースを活用

先行事例を基に整備したユースケースを、検討のたたき台として活用。業務がどのように変化し、どのような効果が創出されるかを、具体的にイメージできるものを提示することで、検討から合意形成・実現までをスピーディに推進します。



合意形成を促進するファシリテーションスキルの提供

さまざまな業務改革を推進してきた経験豊富なコンサルタントが、改革の目的を踏まえ、効果を明確化しながら検討をリード。対立しがちな意見を調整・集約し、経営層と現場のキーマンとの合意形成を促進することでプロジェクトの円滑な推進を支援します。

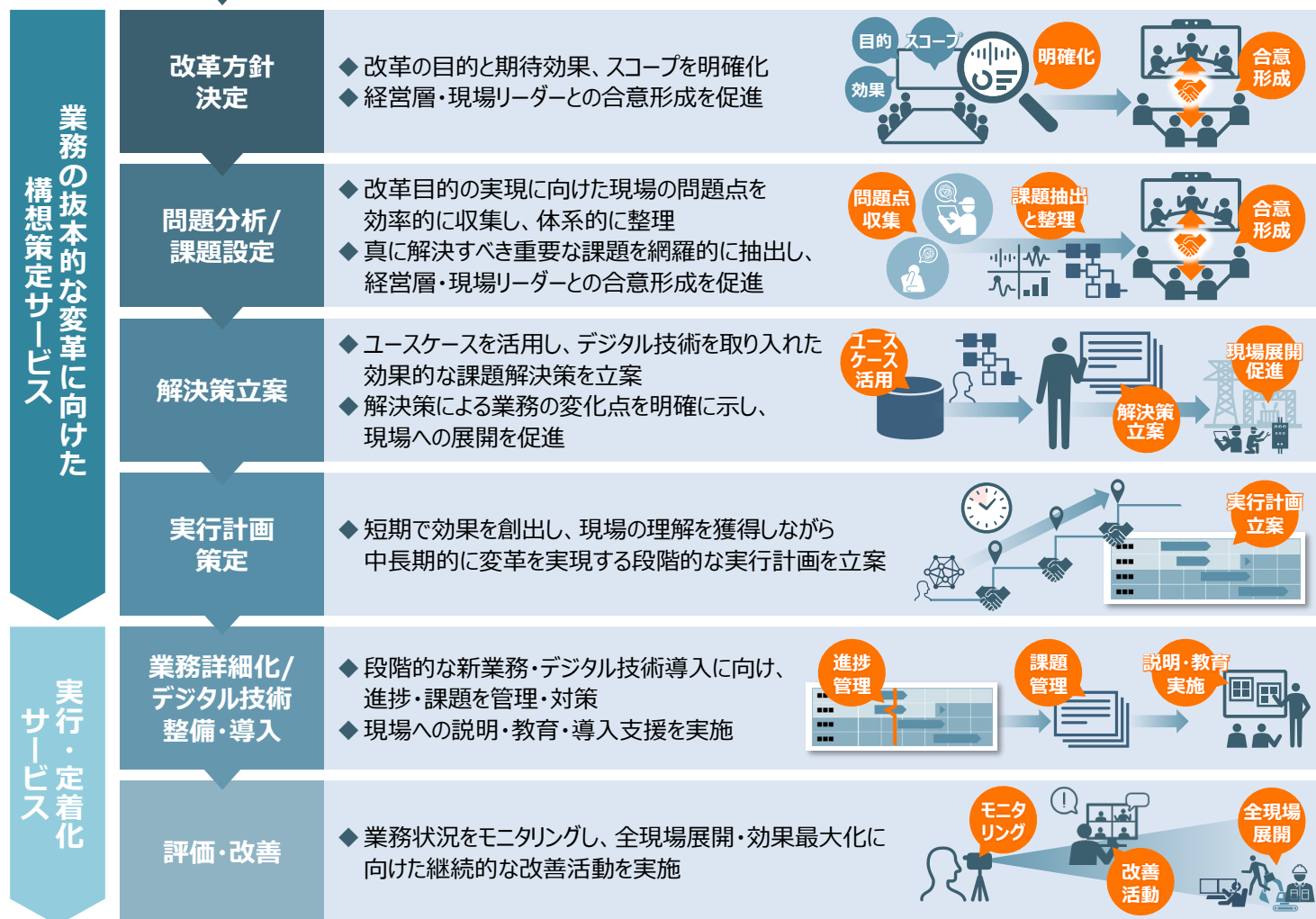


■ こんなお客さまにお勧めします

- ✓ 全社でデジタル化を推進し、DXへとつなげていきたいが、どこから手を付ければよいかわからない
- ✓ 経営層と現場との合意形成が不十分で、プロジェクトがなかなか前進しない
- ✓ デジタル化が現場任せになり、全社での継続的な効果創出につなげられていない
- ✓ 特定現場での一過性のデジタル化にとどまり、全現場への展開・定着化が進まない

■ 推進アプローチ

めざす姿・ロードマップの策定は、建設DX将来像策定コンサルティングで提供しています。



■ ご支援事例

業種	業務領域	事例概要
中堅ゼネコン	設計・施工管理	・ 設計・施工現場の生産性向上に向けた全社業務改革の構想策定を支援 ・ デジタル技術を活用した現場データの蓄積・活用に向けた実行計画を立案
通信	設計・施工管理	・ 基地局建設業務の効率化に向けた実行計画を立案し、実行・定着化まで支援 ・ データの一元管理、帳票などの自動作成により、大幅な業務効率化を実現
大手ゼネコン	建物管理	・ 建物管理業務の効率化・高度化に向けたDX推進の構想策定を支援 ・ DXの期待効果を明確化し、実現に向けた段階的な実行計画を立案

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはWebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500

<https://www.hitachiconsulting.co.jp/>